

会期 〇 [平成22年] 11月16日 [火] から 12月26日 [日]

【主催】 大阪人権博物館 ひめゆり平和祈念資料館 朝日新聞社

【後援】 沖縄県大阪事務所 大阪沖縄県人会連合会 沖縄県人会兵庫県本部

奈良沖縄県人会 沖縄タイムス社

● 共催展

ひめゆり平和への祈り

「沖縄戦から65年」

私たちの体験を知ったあなたが
次の世代につないでくれることを
願ってやみません

【入館料】 一般 250円・高大生 150円

中学生以下、65歳以上、障害者(介助者含む)は無料

※団体割引あります。

※関西文化の日(11月20日)と人権週間(12月4日～10日)は無料

【開館時間】 10:00～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】 11月22, 24, 26, 29 12月13, 20, 24



ひめゆり 平和への祈り [沖縄戦から65年]

平和に自由に生きられることが、どんなに幸せか、感じてほしい



師範生6人組のスナップ写真(1943年)

1945年、沖縄では軍民混在の地上戦がくりひろげられました。鉄の暴風とよばれる砲爆撃が約90日間もつづき、20万人以上が命を失いました。沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女子学校の教師・生徒240人は、その過酷な戦場に学業半ばで動員され、沖縄陸軍病院の壕で負傷兵の看護に当たります。彼女たちは戦後、ひめゆり学徒隊と呼ばれました。沖縄戦末期、沖縄本島南端に追いつめられた彼女たちの半数以上が、砲煙弾雨の中で亡くなりました。

二度と戦争を起こしてはならないという思いから、ひめゆり同窓会は、1989年、ひめゆり平和祈念資料館を設立しました。それから20年、生き残った学徒たちは自らの戦争体験を語ることで、戦争のむごさと平和の大切さを訴えつづけています。

戦後65年、ひめゆり学徒生存者は80歳を越えました。生存者の思いを伝える最後の機会ともいえるこの節目の年に、平和への祈りを込めて、ひめゆりからのメッセージを届けます。

展示内容

I ひめゆりの青春

II ひめゆりの戦場

III ひめゆりの戦後

講演会

○「今、次世代へ伝えたいこと—元ひめゆり学徒の証言—」

講師：宮城喜久子さん(ひめゆり平和祈念資料館副館長)

日時：①12月18日(土)午後2時～

②12月19日(日)午後2時～

会場：リバティホール(大阪人権博物館内)

参加費：入館料のみ

定員：各回 275名

要予約 (11/16より電話・FAXにて予約受付開始)

●お問い合わせ・申し込み

TEL 06-6561-7173 FAX 06-6561-5995



ひめゆりの塔とひめゆり平和祈念資料館



戦争体験を語り継ぐ元ひめゆり学徒



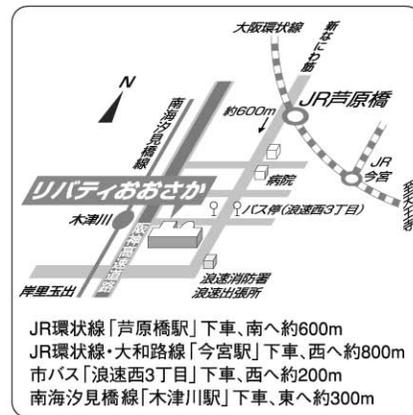
2008年12月に
荒崎海岸で見つかった校章



戦場へ持って行った学用品

リバーティおおさか
大阪人権博物館

〒556-0026 大阪市浪速区浪速西3-6-36
TEL.06-6561-5891(代) FAX.06-6561-5995
ホームページ <http://www.liberty.or.jp/>



「大阪在住・元ひめゆり学徒の沖縄戦」

講師：新川初子さん(関西ひめゆり同窓会会長)

日時：12月23日(木・祝)午後2時～

会場：研修室

参加費：入館料のみ

定員：72名

要予約 (11/16より電話・FAXにて予約受付開始)

学芸員セミナー「人物 再発見」

仲宗根政善『ひめゆりの塔をめぐる人々の手記』を読む

講師：仲間恵子(大阪人権博物館学芸員)

日時：12月11日(土)午後2時～

会場：研修室

参加費：入館料のみ

定員：72名(当日先着順)